

第 1 回 伊良湖岬中学校統合検討委員会 会議録

日時	平成27年6月30日(火) 19時00分～20時23分
場所	和地市民館
出席者	委員 (24名) 河合哲志、高瀬 勲、小久保忠廣、荒木健一郎、葉山昌司、青山裕行、春日孝氏、手塚俊彦、小久保克己、齋藤政弘、藤井正明、小久保幹夫、島津玲子、小久保光幸、藤井崇文、太田聖子、小久保美穂、小久保秀範、田中咲子、鵜飼亜由子、野村里美、尾澤由紀子、松田政春、河合正人 事務局 (8名) 花井教育長、前田教育部長、鈴木努教育総務課長、三竹教育企画室長、鈴木欽也学校教育課長、富田政策推進課長、鈴木淳一渥美支所地域課長、清水教育企画室主任
欠席者	古川美栄委員
傍聴者	1名
事務局	開会
教育長	あいさつ
事務局	委員紹介…自己紹介 事務局紹介
事務局	統合検討委員会について(資料1 統合検討委員会設置要綱等により説明) 伊良湖岬中学校の統合先について協議し、その結果を教育委員会教育長に報告する。 ・伊良湖岬中学校の統合先について ・その他学校統合に向けて必要な事項について
事務局	委員長選出 伊良湖岬中学校統合検討委員会の委員長の選出を議題とします。 設置要綱第5条の規定により、委員長は委員の互選によるとなっておりますが、いかがいたしましょうか。
委員	指名推選でいかがでしょうか。 つきましては、伊良湖校区会長の小久保忠廣さんを推薦したいと思いますが、いかがでしょうか。
事務局	指名推選で伊良湖校区会長の小久保忠廣委員を委員長にとの御意見が出ました。 御異議ございませんか。
	(異議なし)
事務局	御異議なしとの御発声をいただきましたので、小久保忠廣委員に委員長をお願いします。 ここからは、委員長に会議の進行をお願いいたします。 小久保忠廣委員長、席の移動をお願いします。
委員長	委員長を務める小久保でございます。 伊良湖岬中学校の統合先について円滑に協議を進め、よりよい形でまとまるように

	<p>していきたいと思ひます。 皆様の御協力をお願いしします。</p>
委員長	<p>次に、副委員長の指名について、設置要綱第 5 条の規定により、副委員長は委員長の指名によるとなっておりますので、和地校区会長の河合哲志さんに副委員長をお願いしたいと思ひますがよろしいでしょうか。</p>
	<p>(異議なし)</p>
委員長	<p>御異議なしとの御発声をいただきましたので、河合哲志委員に副委員長をお願いしします。 ここで、河合副委員長にあいさつをお願いしします。</p>
副委員長	<p>あいさつ</p>
委員長	<p>これまでの経緯と今後のスケジュールについて事務局から説明をお願いしします。</p>
事務局	<p>(資料 2 により説明)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小中学校の再編方針 ・伊良湖岬中学校の統合について ・渥美地域の中学校の再編問題について (渥美地域校区総代会会長からの要望書) ・生徒数見込 ・福江中学校及び赤羽根中学校までの距離、部活動の状況 ・今後のスケジュール
委員長	<p>ありがとうございました。 事務局から、今までの経緯と今後のスケジュールについて説明がありました。 ただ今の説明に対し、御意見ございませんか。</p>
委員	<p>通学の件について、概ね 6 キロメートルを超える場合は通学支援とある。堀切校区全体で福江中学校に移転する場合、堀切市民館から 5.3 キロメートル、小塩津集落センターから 4.7 キロメートルなら、堀切校区は、徒歩または自転車になる可能性が強いのか。</p>
事務局	<p>伊良湖岬小学校の校区全体として移転を考えた場合、通学支援については堀切についても配慮していきたいと考えています。</p>
委員	<p>わかりました。</p>
委員	<p>個人で移転先の中学校を選択できるのか。</p>
事務局	<p>個人で移転先の中学校を選択することは考えていません。 校区単位で考えていただきたい。</p>
委員	<p>校区で話をしていくのか。</p>
事務局	<p>検討委員会で統合先について考えていただきたい。</p>
委員	<p>検討委員会で統合先を決めるということか。</p>
事務局	<p>検討委員会で意見をまとめて、教育委員会に報告します。</p>
委員	<p>地域ではなく、検討委員会で、伊良湖岬小学校区は、例えば福江中や赤羽根中と決めるのか。</p>
事務局	<p>まずは伊良湖岬小学校全体でどちらかの中学校に行くことが原則です。どうしても</p>

	まとまらなかった場合は、和地、堀切、伊良湖の 3 校区の校区単位で考えていきます。
委員	この検討委員会で決定するものはないのか。
事務局	基本的には、この場で意見を集約していただく。集約した意見を検討委員会から教育委員会に報告して、教育委員会が決定します。この場はあくまで皆さん方の意見をまとめる場とと思ってください。 なお、和地、堀切、伊良湖校区での説明会も開催予定です。説明会の意見なども踏まえて、検討委員会で話し合ってください。
委員	伊良湖岬小学校のみんな一緒に移転するのが一番いいです。
委員	部活動について、伊良湖岬中学校から福江中学校へ行く場合は部活動が全部あるが、赤羽根中学校へ行くとなない部活動がある。去年は、部活動の変更はできないとの話だったが、いかがですか。新しい部活動には入れないと聞いているが、移転先の学校にない部活動に入っていた場合の対応はどうなるのか。
事務局	例えば伊良湖岬中学校が赤羽根中学校に行く場合には、部活動の数が多少ふえて、新しい部活動ができる可能性がある。そうすれば新しい部活に入ることもできる。 以前言っていたのは途中で部活動を変更することについてでしたよね。
委員	そうではない。例えば 2 年生で統合しました。福江中学校なら今までの部活動があるけれども、赤羽根中学校だと部活動がないので、例えばバレー部に入っていたけれども、赤羽根中学校にある部活に入れるのかと聞いたら変われませんとの話だった。
事務局	細かい点については、実際には決まっていません。 今の段階で希望する部活に入れるかどうかという話ではなくて、実際にどこの中学校に行くかが決まった段階でどうするかを話し合うことになります。
委員	子どもにとって部活動は大きな問題です。 通学手段以外にも部活動も考えていただきたい。
事務局	赤羽根中学校、あるいは福江中学校の部活動が資料のとおりです。 当然、学校の規模が変われば先生の数も変わり、新しい部活ができる可能性もある。その辺を御理解いただければと思います。
委員	平成 30 年 4 月に他校へ統合となると、中学校 2 年生まで一緒に、3 年生になるときに中学校がばらばらになってしまう可能性もあるのか。
事務局	3 校区の移転先が分かれた場合は可能性もあります。
委員	では、校区ごとに分かれずに他校へ統合した場合は、例えば 3 年生になると、いろいろな地域の人たちで新しいクラス編成をして 3 年生を迎えるのか。
事務局	そうです。統合先の 3 年生と一緒にになります。統合に向けて、1 年、2 年かけて準備をしていけば大丈夫かなと思います。
委員長	この後、意見交換も予定されています。今後のスケジュール等の説明も踏まえて、御意見があれば出していただくことが大事かなと思います。 伊良湖岬中学校については平成 30 年 4 月に他校へ統合することが決定されています。今年度中に統合先を決定する予定です。 統合先が決定した場合、部活動はどうなるのかとの御意見もありました。

	<p>今年度中に統合先を決定すれば、小学校の統合のように統合先との交流等を進めて、スムーズに移転するように十分考えていただけたらと思います。具体的に統合先が決定した時点で、例えば 6 キロメートル未満だがスクールバスは対応可能なのか、部活動の問題も統合の方向が決定してから考えていくことになります。</p> <p>ただ、部活動やスクールバスで通学できるのかなどが統合先を考える一つのポイントになると思いますので、事務局からの説明も踏まえ、今の自分の思いをこの場で出していただければ実りがある会になると思います。</p> <p>どなたからでも結構ですので、今、思っていることをどんどん出してください。</p>
委員	<p>統合に対して親御さんが心配しているのは、行かせる側も統合先も、高校受験を控えている生徒にとっては負担になる点だと感じる。</p> <p>小学校は津波、地震対策で伊良湖岬小学校として統合した経緯もあるので、中学校の統合先を選択するに当たっても、小学校でクリアしたデメリット部分がクリアされるやり方が必要になるし、新設の学校を高台に考えるやり方が本当はいいのではないかと思う。</p> <p>やはり親御さんや生徒の意見についても、ある程度反映させていただきたい。</p>
委員	<p>まだ始まったばかりなので全然わかりません。子供ももまだ中学校へ入ったばかりで中学校のこともわからないし、私は地元ではなくて情報もないので、今からいろいろ意見を聞いていきたい。</p>
委員	<p>私も全然わからなくて、意見を聞いている段階です。</p> <p>教育委員会として、移転先の腹づもりはあるのではないですか。</p>
事務局	<p>福江中学校、あるいは赤羽根中学校、いずれかの学校と一緒に動いてほしい。</p> <p>校区で分かれるのではなくて、伊良湖岬小学校全体で福江中学校へ行く、あるいは赤羽根中学校へ行くという決め方が一番いいと思っています。</p>
委員	<p>校区の話し合いでも意見が違う可能性も十分あるので、最終的には教育委員会が決めるということですね。</p>
事務局	<p>去年、各校区の説明会では、いろいろな意見をいただきました。できれば伊良湖岬小学校全体と一緒に動いてほしいですが、できるだけ多くの方からの意見を聞いて集約したいと思っています。最終的には教育委員会が決定します。</p>
委員	<p>それでは、もう少し勉強させてもらいます。</p>
委員	<p>私は、新しい中学校を一番立地条件のいいところに建てて合併したら一番簡単ではないかと思う。お金の問題がありますが、そういう考えはありませんか。</p>
事務局	<p>渥美 8 校区の校区会長から渥美地域の新設中学校の要望がありました。すぐというわけにはいかないですけれども、まずは伊良湖岬小学校をつくりたい。その後、将来、渥美中学校の建設について検討していきたいと思っています。</p>
委員	<p>例えば赤羽根中学校へ統合した場合は、新しく渥美中学校が建設されても渥美中学校には行けないのですか。</p>
事務局	<p>例えば統合先を赤羽根中学校に決めて移転し、将来、渥美中学校が新設された場合は、そのときに皆さんと協議します。</p>

委員	人間関係や、いろいろな心配面がたくさんあるので、子供や親が安心して通ってもらえれば一番いい。それだけです。
委員	伊良湖校区の人からは、「福江中学校がいい」との意見はよく聞く。和地校区の人は「赤羽根の方が近いので赤羽根中学校にしたい」という意見を聞く。個人的には移転先を一本化するのも難しいと思うので、どちらかが合わせるしかない。
事務局	実際に福江中学校や赤羽根中学校を見て比較していただき、統合検討委員会で話し合っていただけだと思います。
委員	難しいとは思いますが、平成 30 年 4 月に移転することは決まっていますか。
事務局	はい。
委員	今、6 年生の親なので、最高学年で伊良湖岬小学校に統合し、中学 3 年生でまたどこかへ変わると負担だと思い、統合時期が変わればと思いました。移転時期が変わらないなら子供と親も慣れていくしかないのかなと思います。
委員	初めてこういう会議に出席します。中学校の問題は初めて協議するのですか。福江中学校か赤羽根中学校のどちらが希望かとのアンケートをしたと聞きましたが、どうですか。
事務局	各校区でアンケートをとったと聞いております。そういう意見は昨年度、和地、堀切、伊良湖の各地区で説明会を開催した際に聞いています。
委員	校区のアンケート結果は、たたき台にならないのですか。
事務局	校区のアンケートでは、伊良湖校区の方は福江中、和地校区の方は赤羽根中との意見が多かったのは事実です。 ただ、市がアンケートをしていないので、具体的な数字は把握しておりません。
委員	自治会としては、やはり子供がいる保護者の意見等が大事だと思う。
委員	私は、小学校、中学校の子供がいなくてわかりませんが、自分の経験で、思春期には多少もまれて育ってもいいという感覚は持っています。
委員	子供が卒業してから大分経過している。やはり中学校 3 年生は受験を控えて一番大事な時期であり、統合したときには友人関係など大事な面もあるので、福江中でも、赤羽根中でも子供に一番いい方法を考えていけたらと思う。
委員	学校までの通学方法としては、基本的にはスクールバスになるのか。
事務局	そうです。
委員	校舎は、赤羽根中学校の方が新しいですか。
事務局	はい。
委員	どちらかに移った場合、校舎を新しくする予定はあるのか。
事務局	例えば赤羽根中学校は、普通教室が 1 学年 3 クラスずつです。赤羽根中学校のクラス数が現在 2 クラスずつで、伊良湖岬中学校が入ったとしても十分受け入れられる。福江中学校は、もともと大きい規模ですから十分入ります。
委員	伊良湖岬中学校は本当にいい学校だなと思っています。なくなるのは本当に寂しい感じがしますが、これは仕方がないと思います。保護者の皆さん、特にお母さんは非常に心配で、子供たちの気持ちも非常に不安だと思います。そうしたケアをうまくし

	て、受け入れ側の中学校としても、スムーズに受け入れていただきたい。
委員	大人になってからのつき合いを考えた場合には、私は福江中学校に行ったほうがいいと思う。
委員	高校生の自分の子供も伊良湖岬中学校で3年間過ごしました。一人っ子で繊細な気持ちは持っています。そういう子は、ばらばらになってしまうとかわいそうです。統合先については、この場ではなく、保護者を交えて決めた方がいい。
事務局	地元説明会を開催するつもりです。
委員	すぐにやりますか。
事務局	8月ぐらいに学校見学会を開催し、9月以降に地元説明会を各校区でやっていきたいと思っています。
委員	そのときの意見を大切をお願いします。
委員	福江中学校か赤羽根中学校かをまず決めることが前提で、細かいことを決めるのは後の話だとおっしゃいましたが、保護者、特に母親が知りたいのは、細かいことです。細かいことがわからなければ、どちらか決められない。 特に保育園の場合は、小学校に子どもがいる方もいますけれども、まだ保育園しか経験していない保護者もいるので、中学校はすごい先の話です。だから、本当に全く見えない状況で話を進めていくのはかなり難しいと思うので、細かいことも教えていただきたいと思います。
事務局	細かいことが決められるかどうか難しいですが、できるだけ努力します。
委員	地域によって方向性がある程度見えてきている。どちらの中学校がいいと決まっているのではないかという感じがするが、最終的にどう折り合いがつくのか不安です。
事務局	子供たちも伊良湖岬小学校で一緒に生活しています。子供たちの姿を見ながら親御さんたちの気持ちもありますので、これから協議して進めたいと思っています。
委員	私は市外から来ていて、福江中学校のよさや赤羽根中学校の良さは分からない。中学校が統合すれば、その色に染まってしまうと思うので、中学校を見てから判断したい。あと、子供の意見も聞いてみたらどうか。
事務局	子供の意見を聞くことは難しいかもしれませんが、一度、検討します。
委員	中学校は校区で分かれる場合がある。今年度、中学校の統合先を決めて、もし分かれたときには、3年生になってから校区でばらばらに各中学校へ入っていくよりも1年生から統合先の中学校に分かることも選択肢の中に入れて方がいいのではないかと。
事務局	原則、小学校全体で同じ中学校に行きたいと思っています。
委員	そうですね。でも、分かれる可能性もある。
事務局	分かれる可能性はあるけれども、できるだけ同じ学校に行ってほしい。
委員	小学校については、岬3校区は一つになってほしいということで統合して伊良湖岬小学校として通うようになった。 中学校はどこへ統合してもいいというのは、かなり無責任だと思う。
事務局	原則は、あくまで一つの小学校は一つの中学校に行くということです。
委員長	様々な意見を出していただきました。先ほど保育園の方の意見の中に、「細かいと

	<p>ころが判断する際の重要なポイントになる」とのことですので、情報を出して、意見交換をしていくことも大事だと思います。</p> <p>P T A の方々は親御さんたちの代表として参加していますし、自治会長さんは地元の代表として参加しています。</p> <p>最終的には教育委員会で決定することですが、地元の意見や親御さんの思いが、教育委員会が判断していく上での大きなポイントになります。</p> <p>ここで協議した内容について、次回までに地元の人たちに声をかけながら話題にして、親御さんたちの思いも聞いて、こういう場で提供していくことが大事だと思っております。</p>
委員	<p>昨年度、堀切校区のアンケートをたくさん読ませていただきました。</p> <p>堀切校区では、例えば福江中学校は海拔 5 メートルぐらいですので、海拔の低いところへ行くのは心配だとの声が結構あった。けれども、福江中学校は浸水区域には入っていないので、津波に対する心配はない。</p> <p>例えば福江中学校は表浜とは気質が違うのではないかと心配もあったようです。自治会長さん方からも、ある程度社会へ出ていくときにもまれたほうがよいとの意見もありました。</p> <p>校区会長たちも中学校新設という要望を出しております。それについても 15 年先か 20 年先になるかわからないことで、例えば赤羽根中学校へ行った場合に、果たしてその時点でまた戻って来られるかどうか、いろいろ考えさせられる。</p>
委員	<p>以前のアンケートでは、和地校区は赤羽根中学校に行きたい、伊良湖校区は福江中学校に行きたいとの P T A の意見が多かったようです。</p> <p>中学校の移転先が校区ごとでばらばらになった場合、仲のいい友達と分かれて一から友達関係をつくるのは一つの勉強だと思いますけれども、やはり小学校は一つの中学校に行った方が、人数的にも多い数ではないし、その方がいい。</p> <p>保護者の心配はあると思いますが、こういう場で心配や意見を出して問題を解決できるように進めていければと思います。</p>
委員	<p>例えば福江中学校周辺に津波が来た場合、周囲に住んでいる方々は、福江中学校が避難場所になっている。その場合、どのぐらいの人数が避難できるのか。生徒たちはどういった形で避難できるのか。</p> <p>以前、中部電力が備蓄している重油が火災になる可能性があるとの新聞報道を 1 回見ましたが、安全なのか。</p>
事務局	<p>福江中学校は避難所になっていますし、津波の想定はありません。もちろん地震の想定はあります。ただ、どれだけの人数が避難できるのかとのデータを持ち合わせていませんので、すぐにはわかりません。</p> <p>重油火災の話も、防災対策課に確認した上で次回以降お話ししたいと思います。</p>
委員	<p>統合先を決めていくのに部活や通学方法を知りたいと思う。</p> <p>また、新設の渥美中学校を 15 年、20 年後に考えていく、泉中学校がどのように動いていくのかなどの情報提供もしていただきたい。</p>

	もう一つは、野田中学校が田原中学校と一緒に。その際に話題になったことも判断材料になるので、情報提供をしていただきたい。
事務局	資料提供をしていきたいと思います。
委員長	本日の資料には、福江中学校及び赤羽根中学校からの距離、部活動の状況が載っています。これに加えて、例えば防災面も判断していく上で大変重要なポイントになりますので、次回、いろいろな情報を提供していただければと思います。
委員	新しく伊良湖岬小学校が建設された際、和地校区は徒歩通学と決まっているのか。
事務局	基本的には伊良湖岬小学校の校区単位で考えていきます。今は和地校区に小学校がありますので、伊良湖校区と堀切校区はスクールバスで通学しています。今度、堀切校区に伊良湖岬小学校が建設されたときには、和地校区と伊良湖校区は原則スクールバスになっていくと思います。
委員	和地一色もスクールバスということですね。
事務局	和地校区（和地一色は除く）、伊良湖校区は、基本的にはスクールバス対応になると思います。
委員	ありがとうございます。
委員長	次に、その他について事務局からお願いします。
事務局	今後、伊良湖岬中学校統合検討委員会だよりを和地、堀切、伊良湖校区に配付して情報提供していきます。
委員長	その他、何かありませんか。
教育長	<p>いろいろな方面から御意見を出していただいてありがとうございました。</p> <p>田原中学校と野田中学校の統合に向けては、特に通学、中三などのクラス編成の問題、部活動のことなど意見が出ましたので、情報提供をしていきたいと思います。野田中学校が田原中学校へ行く状況と規模や部活動の中身も違いますので、できるだけ多くの情報を皆さんに提供する中で考える材料を示していけたらと思います。</p> <p>また、来週月曜日には泉中学校の再編検討委員会が予定されています。そういう状況を皆さんに御承知いただきながら、動くところだけではなくて、迎え入れるところも心配がありますので、それぞれの心配が解けるようにしたいと思っております。</p> <p>次回以降も意見を出していただいて、この会がいい方向に向けるようお願いしたいと思います。</p>
委員長	<p>ありがとうございました。</p> <p>次回も本音で語っていただくことが一番大事ではないかと思っております。</p> <p>今後とも充実した会議になるように運営に努めていきたいと思いますので、御協力をよろしくお願いします。</p> <p>以上をもちまして、第 1 回の伊良湖岬中学校統合検討委員会を終了いたします。</p> <p>御協力、本当にありがとうございました。</p>